

科目ナンバリング		U-LAS21 10002 SO48							
授業科目名 <英訳>	ドイツ語 I A (演習) D1209 Primary German A			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 筒井 友弥				
群	外国語科目群		分野(分類)			使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	水3		配当学年	全回生	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
やさしい会話や音源教材の視聴(主にシャドーイング)、簡単な文法問題や作文などを通して、ドイツ語を話す人々の文化や思考法を知ることが目的とする。									
[到達目標]									
辞書を引きながらであれば簡単なドイツ語のテキストが読め、また、特定の形式であれば、簡単な日常会話を少し話せるようになることを目標とする。									
[授業計画と内容]									
簡単な日常会話を主にペアワークを通して話せるようになることを目標とする。また、適宜「文法に関する詳しい説明も加える。基本的に以下のプランに従って講義を進めるが、講義の進捗具合に相応して順序や同一テーマの回数を変えることがある。									
前期： 第1回 ドイツ語圏の町の紹介とアルファベート 第2回 挨拶表現と単語の発音・アクセント(ドイツ語特有の母音と子音) 第3回 曜日・月・季節・数詞を使った表現(誕生日など) 第4～5回 自己紹介(動詞の現在人称変化, 動詞sein) 第6～7回 自分の持ち物紹介(動詞haben, 定冠詞と不定冠詞, 名詞の複数形) 第8～9回 他己紹介と贈り物(否定冠詞, 所有冠詞, 人称代名詞) 第10～11回 部屋の模様(前置詞による空間と時間の表現) 第12～13回 趣味の紹介と物々交換(動詞の現在人称変化, 再帰動詞) 第14回 学習到達度の確認(筆記課題) 学習到達度の評価(期末口頭試験) 第15回 フィードバック(方法は別途連絡する)									
授業は各項目について2回前後の回数で取り組む予定である。									
[履修要件]									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
[成績評価の方法・観点]									
成績は、主に学習到達度の確認としての筆記課題の点数(20点)、学習到達度評価としての期末口頭試験の点数(50点)、ならびに平常点(30点)に基づいて評価する。平常点としては、特に授業への参加度合いに鑑み、積極的・協調的な授業態度を重視する。したがって、多欠席は授業に対する消極的な態度とみなす。なお、5回以上欠席した場合は不合格とする。詳細は授業中に指示する。									
----- ドイツ語 I A (演習) D1209(2)へ続く -----									

ドイツ語ⅠA（演習）D1209(2)

[教科書]

田中雅敏 / 筒井友弥 『Deutsch unter der Lupe. みるみるドイツ語』（同学社）ISBN:978-4-8102-0739-2

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

毎授業での予習・復習を怠らず、授業中の練習問題やペアワークでの演習に対し、常に問題意識をもって積極的かつ協調的に取り組むよう心掛けること。

[その他（オフィスアワー等）]

教員との連絡方法は、主にメールでのやりとりとする。その理由と詳細は授業中に説明する。